

掲載元：南海日日新聞
掲載日：10月18日(金)

2024年度大島地区
高校体育大会(同高校体
育連盟主催)のサッカー
競技は17日、奄美市の名
瀬運動公園の陸上競技場
と多目的広場で開幕し
た。合同を含む6チーム
が出場し予選リーグと決
勝トーナメントで競う。
初日はリンク戦6試合を
行い大島・徳之島、沖永
良部・奄美の準決勝力

大島地区高校総体

サッカー開幕

ドが決まった。18日は決
勝トーナメントと順位決
定戦を行う。

▽予選リーグA 大島

3-0 沖永良部、大島2

0-0 古仁屋・樟南第二・

喜界、沖永良部4-1 古

仁屋・樟南第二・喜界▽

同B 与論1-1 奄美、

徳之島3-1 与論 奄美

9-0 徳之島

2024年度鹿児島県
高校新人体育大会(県高
体連、県教委主催)の空
手競技は16、17の両日、
鹿児島市の県体育館であ
った。奄美勢は団体形の
男子で徳之島が優勝、女
子は大島が準優勝、徳之
島が3位入賞を果たし、
それぞれ九州大会の出場
権を得た。団体組手の男
子5人制で徳之島が3
位、同3人制で大島が準
優勝、女子5人制では徳
之島が4位、同3人制で
沖永良部が2位でそれぞ
れ九州大会出場を決めた。
徳之島高は1年生のみ
で部員10人中7人が高校
から空手を始めた初心
者。多くが競技開始から
半年程度にもかかわらず、
男女とも好成績を収
めた。山元大樹顧問は徳
之島高伝統の全国大会の
連続出場や九州大会の出

県高校新人空手

場に向けて部員たちは熱
い気持ちで頑張ってきた。
試合では持ち味の負
けん気の強さが発揮でき
たと振り返る。

地元徳之島の人たちに
支援を受け練習に励んで

きたといい、山元顧問は
「とてもお世話になって
おり、優勝で恩返しがで
きればと思うていた。選
手の頑張りが報われた。

形も相手も全国出場へ向
かっていきたい」と話し
た。

九州大会(2025年
1月18〜20日、大分県)
は団体の組手(5人制)
と形で4位までと、組手
(3人制)は2位までに
出場権。個人は形の4位
まで、組手のA、B階級
1〜2位とC、D、E階級
1位、九州大会出場決
定戦1位に出場権が与え
られる。

【男子】▽団体形 ①

徳之島▽団体組手(5人

制) ③ 徳之島▽同(3

人制) ② 大島▽個人形

③ 厚天輝(名瀬中出身

鹿児島城西) ④ 嘉山大誠

(徳之島)▽個人組手B

① 永喜広太(伊仙中出

身、鹿児島城西)▽同C

② 厚天輝▽同D ② 川

口航輝(大島)

【女子】▽団体形 ②

大島③ 徳之島▽団体組手

(5人制) ④ 徳之島⑥

大島▽同(3人制) ②

沖永良部▽個人形 ④ 富

原心美(大島)▽個人組

手B ③ 富原心美▽同E

② 丸山陽暉(沖永良部)

地区高校総体サッカー

2024年度大島地区
高校体育大会(同高校体
育連盟主催)のサッカー
競技は18日、奄美市の名
瀬運動公園陸上競技場と
多目的広場で最終日があ
り、大島が優勝した。大
会は合同を含む6チーム
が2日間かけ予選リーグ
と決勝トーナメントで競
った。

▽順位決定戦 与論3

1-2 古仁屋・樟南第二・

喜界、徳之島3-2 古仁

屋・樟南第二・喜界、与

論1-1 沖永良部▽準決

勝 大島5-0(3-0、

2-0) 徳之島、奄美2

1-1(1-0、1-1)

沖永良部▽決勝 大島2

1-0(1-0、1-0)

奄美